

【資料 1】 曾屋ふれあい会館の現状及びこれまでの説明経過等

1 施設の現状（「秦野市公共施設白書」から抜粋）

(1) 設置及び建設年度

設置：H10(1998)《曾屋ふれあい会館として開設した年度》

建設：S40(1965)《福社会館として建設》 構造：R2

(2) 根拠法令等

秦野市曾屋ふれあい会館条例

(3) 主な事業

市民の自主的な学習活動を支援するための貸館事業

(4) 施設の内容

階	部屋名	定員 (名)	使用料 (円/h)	階	部屋名	定員 (名)	使用料 (円/h)
1	和室	48	200	2	B会議室	18	200
	A会議室	30	200		大会議室	150	500
	健康器具	—					

(5) 管理運営費等

	利用者数	管理運営費	一人当たり 管理運営費	一人当たり 一般財源負担額
H19 (2007)	35,524 人	901 万円	254 円/人・日	220 円/人・日
H21 (2009)	28,928 人	908 万円	314 円/人・日	280 円/人・日
H23 (2011)	26,367 人	814 万円	309 円/人・日	276 円/人・日

現在の建物は、昭和 40 年に建設されてから約 50 年が経過しようとしているが、軽易な修繕は行ったものの、大規模な修繕はしていない。

施設の耐震性については、地震発生時に施設利用者の生存空間を確保するための簡易補強工事を行い、また、地震の際に対応できるよう緊急地震速報システムを設置している状況である。

2 設置経過

(1) 福社会館として建設

曾屋ふれあい会館は、福社会館として昭和 40 年に設置された。

その後、平成 10 年まで、社会福祉協議会の事務所としての使用をはじめ、福祉関係団体やサークル、自治会などの交流の場所として使用していた。

(2) 曾屋 5 自治会（※地元自治会かつ地権者）からの要望について

平成 7 年に福社会館が現在の保健福祉センターに移転することとなった際に、曾屋 5 自治会より以下の内容について要望書が提出された。

【要望書の内容】

- 福社会館が現在まで多目的に利用されていること
- 地元として、福社会館が取り壊された場合、跡地の土地所有者が多く管理が複雑、困難となっていること
- 福社会館が移転した後は、市の関係の事務所を入れるなど今後の利用を考えること

(3) 曾屋ふれあい会館として活用

自治会からの要望を受け、福社会館の活用方法について検討した結果、福社会館の機能は保健福祉センターへ移転し、福社会館を自治会活動や生涯学習活動の場として活用することになった。

3 維持管理費等の想定

(1) 耐用年数（60 年）が到来する 2025 年までに必要となる管理運営費

耐震改修	715 万円
老朽化に伴う改修（外壁、雨漏り、エアコン等）	9,982 万円
維持管理費 814 万円/年（H23 実績）×12 年＝	9,768 万円
<u>合計</u>	<u>2 億 465 万円</u>

(2) 公共施設再配置計画との関連

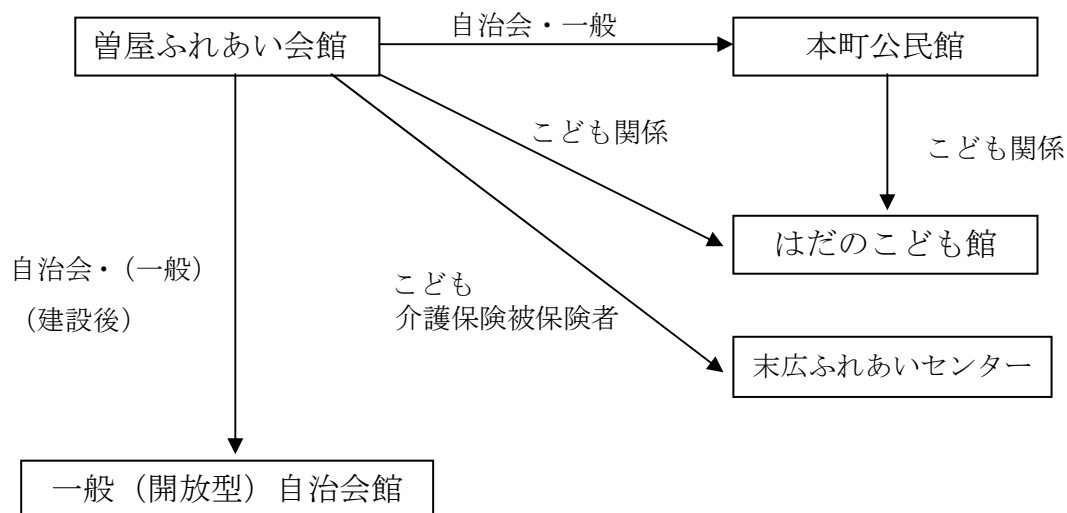
耐用年数の到来まで大切に使いながら床面積を減らしていくのが計画の原則であるが、耐震性の不足及び土地賃借料の継続的な発生などにより、今後多額の管理運営費が見込まれる。そのため、市が現建物の建て替えを行い、現在と同様の形態で貸館業務をしていくことは、将来市民への負担を軽減するための公共施設の再配置を進めている中で、困難である。

4 施設の存続について

現在の施設は安全面、財政面においても大きな負担となることから、継続して使用していくことは困難である。

5 機能補完及び跡地の利用について

曾屋ふれあい会館については、近隣の5自治会をはじめ、地域やサークルなどのコミュニティの場所として機能している。自治会活動のための活動拠点としての自治会館の建設を検討していただき、さらに、曾屋ふれあい会館の機能を補完する形で、地域の方だけではなく、サークルなども利用できる「開放型自治会館」としていただくことを提案している。



※自動車利用による利用者は本町地区以外の施設でも補完

6 これまでの説明経過等

～平成 25 年 10 月 曾屋 5 自治会で構成する管理協議会の代表者と調整

平成 25 年 10 月 4 日 「本町地区市政懇談会」において説明

平成 25 年 10 月 30 日 第 1 回 曾屋 5 自治会役員との会議開催

平成 26 年 2 月 7 日 第 2 回 曾屋 5 自治会役員との会議開催

平成 26 年 2 月 17 日 第 3 回 曾屋 5 自治会役員との会議開催

平成 26 年 2 月 20 日 「市長と自治会連合会との懇談会」において公設はしないことを説明